



2023年6月期第3四半期 決算説明会資料

株式会社インテリジェント ウェイブ

2023年5月12日

2023年6月期 3Q 業績と成果

2023年6月期 3Q 主な取組み

2023年6月期 業績予想

参考資料

2023年6月期 3Q 業績サマリー

売上拡大と利益改善の取組みにより増収増益。直近20年では、売上利益ともに過去最高を更新。受注残高はクラウドサービスを中心に増加し、過去最高の100億を超える。

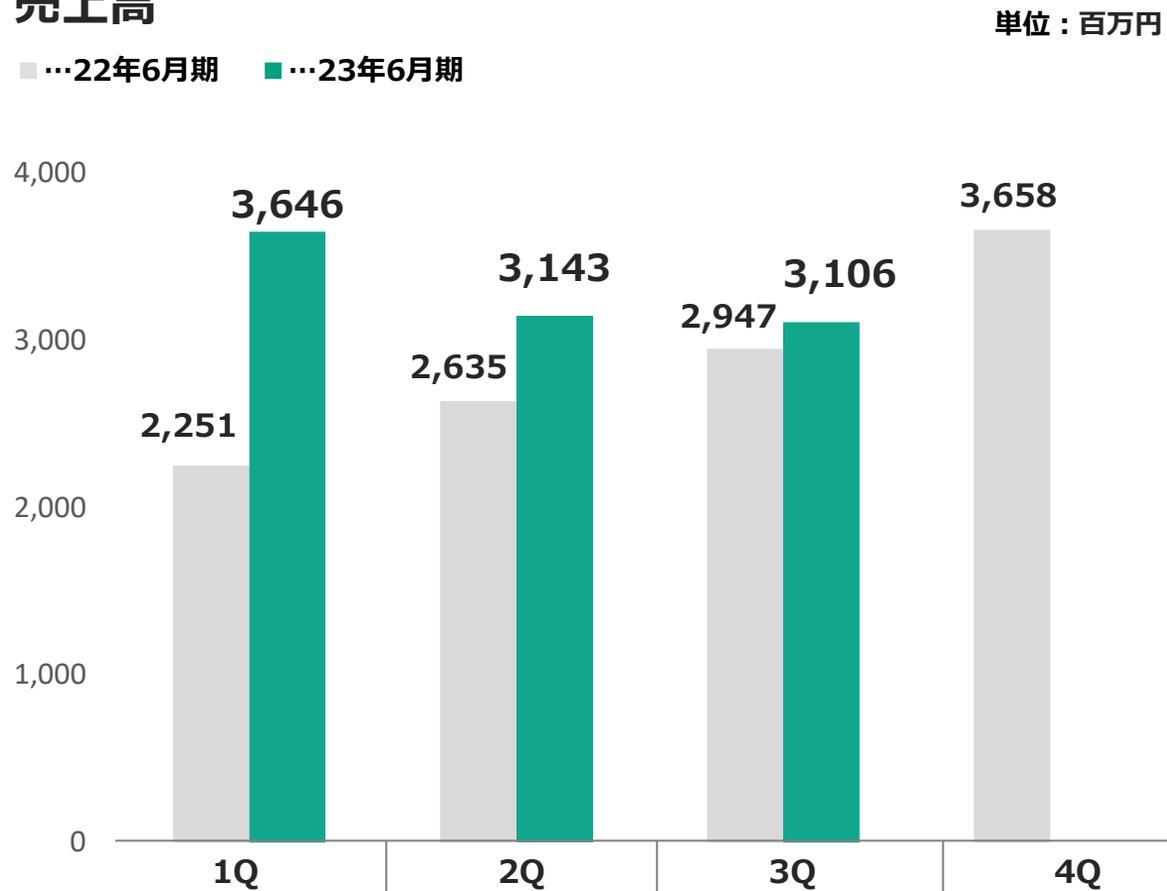
単位：百万円

	22年6月期 3Q 実績	23年6月期 3Q 実績	増減	対前同比
売上高	7,834	9,896	+2,062	+26.3%
営業利益	943	1,136	+193	+20.5%
経常利益	964	1,157	+193	+20.0%
四半期純利益	658	780	+122	+18.5%
受注高	11,768	11,881	+113	+1.0%
受注残高	9,268	11,548	+2,280	+24.6%

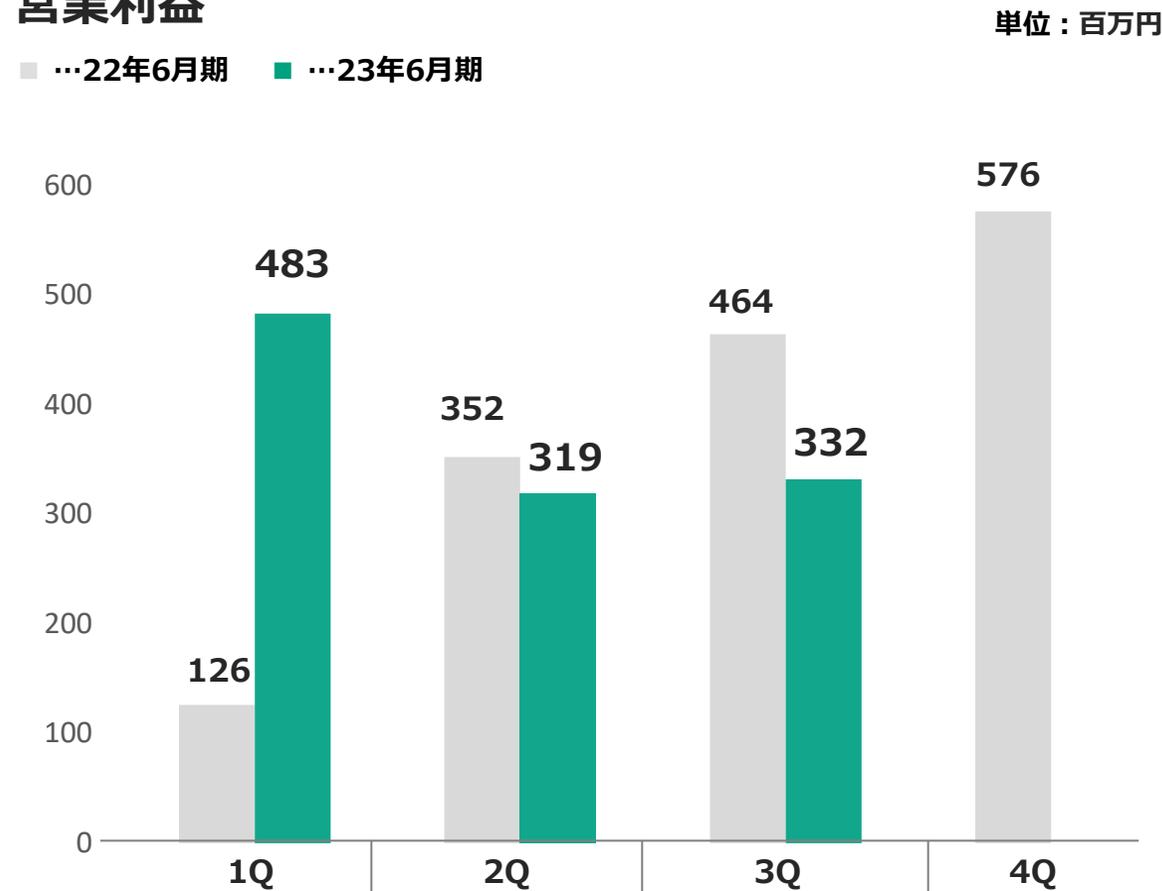
2023年6月期 四半期業績推移

今期は1QにFEPシステムの更改案件があり、売上利益ともに伸長。3Q累計では前期比で増収増益。4Qはシステム開発、クラウドサービス等でさらに売上利益が積み上がる見込み。

売上高



営業利益



* FEP (Front-End Processor) システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカードの使用認証等の機能をもつハードウェア、及びソフトウェア

2023年6月期 3Q 製品カテゴリ別売上高

- (+) FEPシステム更改によるハードウェア販売の増加、クラウドサービスの利用ユーザー数の増加、クレジットカード会社向けシステム開発の大型案件等により大幅増収。
- (△) 自社製品は、前期にFEPのライセンス販売があったこと等により減少。

単位：百万円

	22年6月期 3Q 実績	23年6月期 3Q 実績	増減	対前期比
売上高	7,834	9,896	+2,062	+26.3%
決済・金融	6,284	7,743	+1,459	+23.2%
システム開発	3,643	4,314	+671	+18.4%
保守	1,107	1,230	+123	+11.1%
自社製品・サービス	482	315	△167	△34.6%
他社製品（ハードウェア等）	1,050	1,882	+832	+79.2%
クラウドサービス	793	1,351	+558	+70.4%
セキュリティ	756	801	+45	+6.0%

* 前期から製品カテゴリの登録を一部見直し、新たな製品カテゴリの数値を開示しています

* FEP（Front-End Processor）システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカードの使用認証等の機能をもつハードウェア、及びソフトウェア

2023年6月期 3Q 事業領域別売上高

(+) FEPシステム更改、クラウドサービスの利用ユーザー数の増加、クレジットカード会社向けシステム開発の大型案件等により大幅増収。

単位：百万円

	22年6月期 3Q 実績	23年6月期 3Q 実績	増減	対前同比
売上高	7,834	9,896	+2,062	+26.3%
決済・金融	6,284	7,743	+1,459	+23.2%
FEP・不正検知	4,190	5,118	+928	+22.1%
決済システム等	1,555	1,952	+397	+25.5%
金融・その他	538	672	+134	+24.9%
クラウドサービス	793	1,351	+558	+70.4%
セキュリティ	756	801	+45	+6.0%

2023年6月期 3Q 顧客別売上高

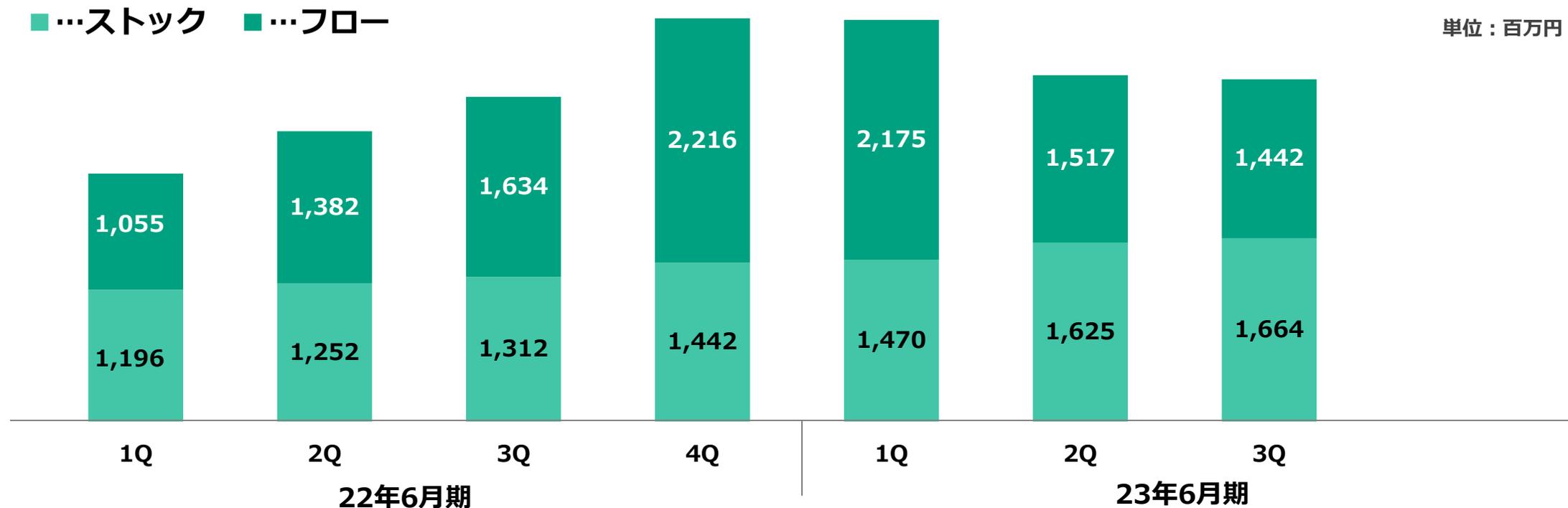
単位：百万円

	22年6月期3Q 実績	23年6月期3Q 実績	増減	主な案件
1. システム 開発会社	696	1,403	+707	FEPシステム更改によるハードウェア 販売、システム開発等
2. D N P	1,080	1,248	+168	TSP開発（スマートフォン決済） 決済プラットフォーム* システム運用（24/365）
3. システム 開発会社	505	824	+319	クレジットカード会社向けシステム 開発等

*決済プラットフォーム：DNPが運営するキャッシュレス決済を実現する各種システムサービスの総称

2023年6月期 3Q ストック/フロー売上高

ストック売上高は、クラウドサービスや保守の売上増加により着実に増加。



ストック：契約の形態や業務の実態等から判断して、定常的に一定規模の売上高を計上できる案件
(クラウドサービス事業に係るシステムの利用料やシステム運用の対価、または、自社製品や他社製品の保守業務等)
フロー：契約の規模や成立時期が定常的ではない案件
(受託開発業務の対価や、自社製品、他社製品の販売対価等)

* 前期より、ストック/フローの類型による売上高の分類を再定義して運用しています

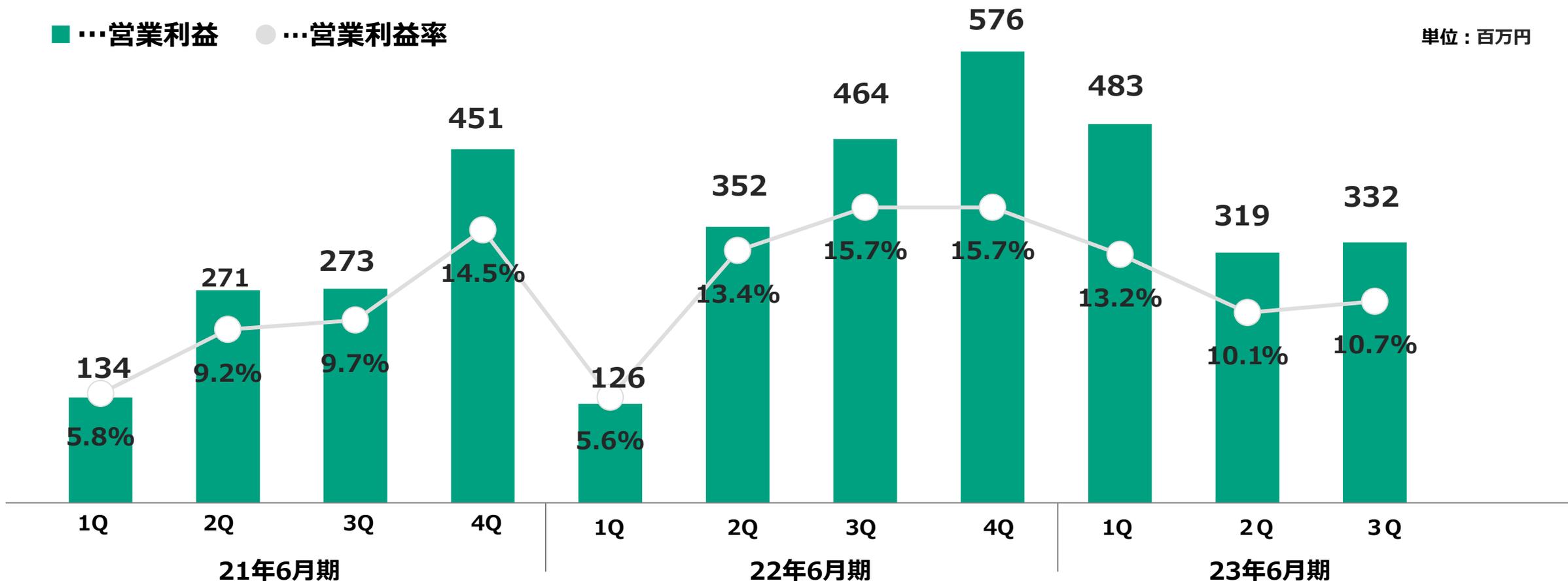
2023年6月期 3Q 営業利益

(+) ハードウェア販売、システム開発の売上増加。

(△) クラウドサービスの費用増加、人的資本への投資等による販管費増加。

■ …営業利益 ● …営業利益率

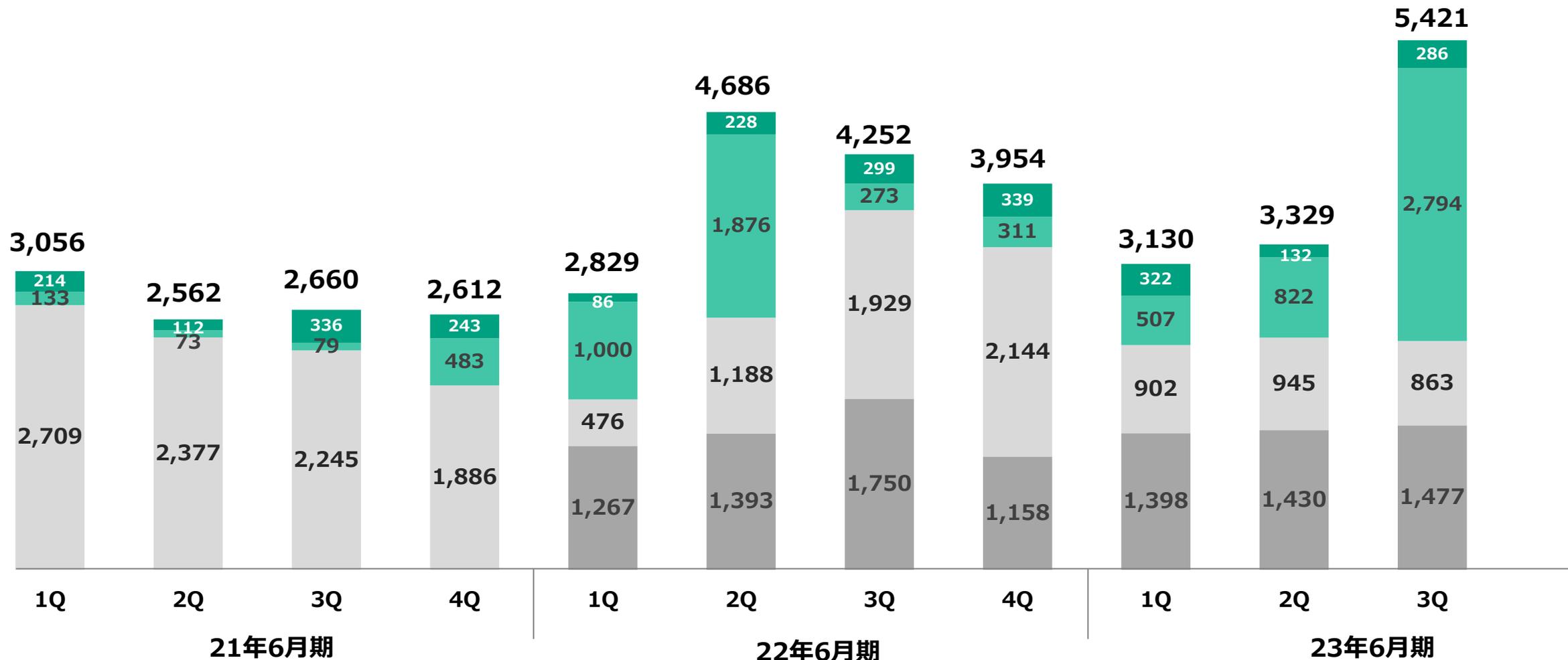
単位：百万円



受注高

- …決済・金融（システム開発）
- …決済・金融（保守、ハードウェア等）
- …クラウドサービス
- …セキュリティ

単位：百万円

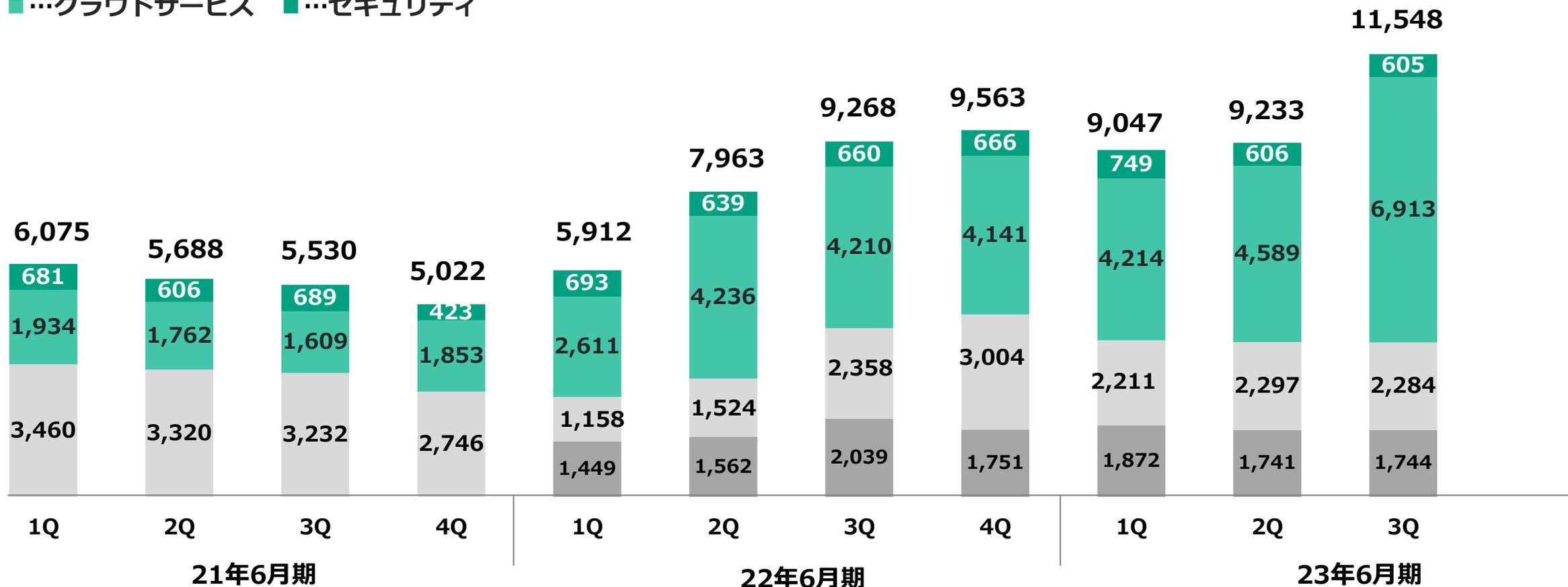


* 前期から製品カテゴリーの登録を一部見直し、新たな製品カテゴリーの数値を開示しています

受注残高はクラウドサービスを中心に増加し、過去最高の100億を超える。

■ …決済・金融（システム開発） ■ …決済・金融（保守、ハードウェア等）
 ■ …クラウドサービス ■ …セキュリティ

単位：百万円

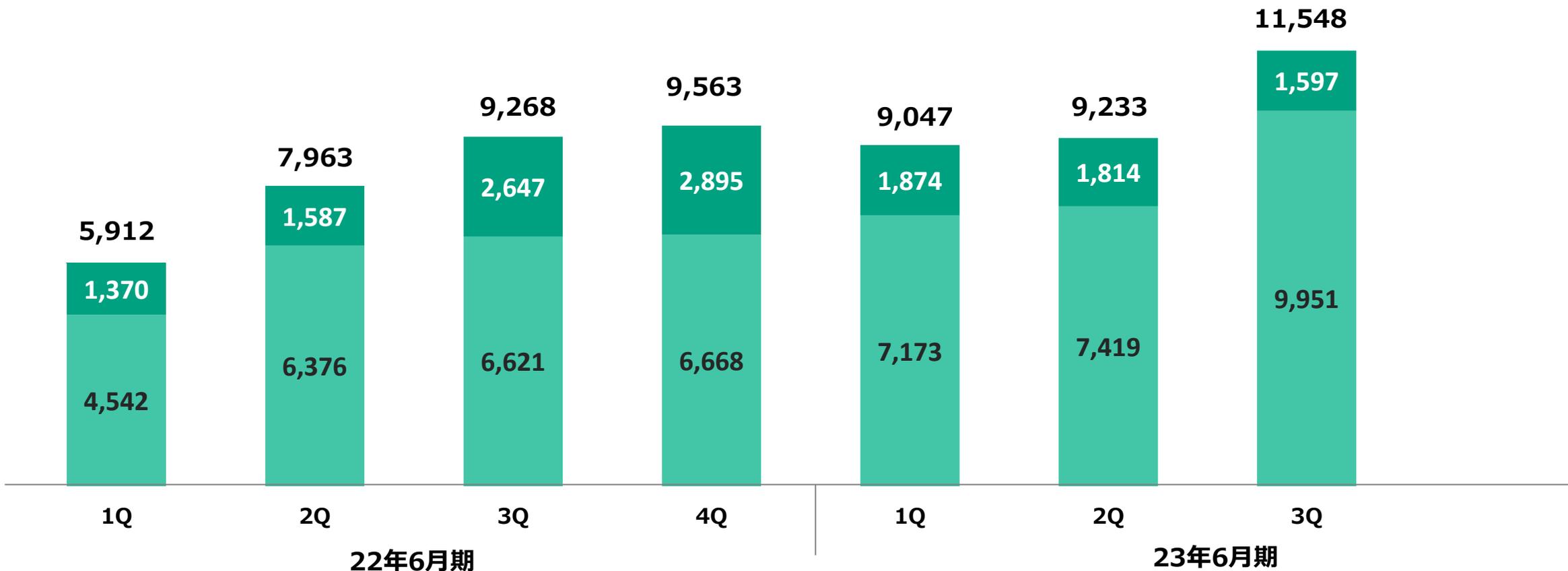


* 前期から製品カテゴリーの登録を一部見直し、新たな製品カテゴリーの数値を開示しています

参考) 受注残高推移 (ストック/フロー別)

■ …ストック ■ …フロー

単位：百万円



* 前期より、ストック/フローの類型による売上高の分類を再定義して運用しています

2023年6月期 3Q クラウドサービス実績

前同比では、売上高は、ユーザー数が9社増加し大幅に伸長。利益は一部サービスにおいてユーザー数の拡大に伴う体制強化の費用が増加し減益だが、通期では増益の見込み。運用体制の見直しと早期の収益改善に取り組んでいる。

単位：百万円

		22年6月期					23年6月期					
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	
売上高	計画						430	450	470	650	2,000	
	実績	243	250	299	380	1,173	434	447	469			
売上総利益	計画						33	67	62	138	300	
	実績	△19	31	84	25	120	△4	29	44			
稼働社数												前期比
■	IOASIS	5	6	7	10	10	10	10	10			+ 3
■	IFINDS	3	3	3	3	3	4	5	5			+ 2
■	IGATES	4	4	5	6	6	6	7	9			+ 4
■	IPRETS	1	1	1	1	1	1	1	1			0

2023年6月期 3Q クラウドサービス受注

IOASISは前期に大型案件を複数受注。カード不正利用被害の増加により、IFINDSの受注、引き合いが好調。IGATESは新規参入企業から中規模決済事業者まで顧客層が拡大。新たに共同利用型プラットフォーム開発の大型案件が内定。

単位：百万円

		22年6月期				23年6月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注	受注高	1,000	1,876	273	311	507	822	2,794	
	受注残	2,611	4,236	4,210	4,141	4,214	4,589	6,913	

サービス名	概況
■ IOASIS	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4Qに新規ユーザー1社がサービス利用開始 ・ 新規ユーザー3社からの引き合いあり
■ IFINDS	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4Qに新規ユーザー2社がサービス利用開始 ・ 新規ユーザー3社について来期の利用開始が内定 ・ 共同スコアリングサービスについて、3社利用開始が内定
■ IGATES	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規参入企業から中規模決済事業者まで顧客層が拡大 ・ 共同利用型プラットフォーム開発の大型案件が内定（2024年6月利用開始予定）

2023年6月期 3Q 業績と成果

2023年6月期 3Q 主な取組み

2023年6月期 業績予想

参考資料

次世代カード不正利用対策の進化

カード不正利用被害額は2022年に過去最悪の436.7億円※となり、不正検知システムのトップベンダーとして、業界横断型の共創共鳴の取組みを開始。

Rule & Monitoring

ルール判定による不正検知

- ルール判定による不正検知
- カード会社のルール不正検知モニタリング業務やカード会員からの盗難紛失受付サービス等を代行するBPOサービスを提供（2社）

※ ルール判定：あらかじめ把握している不正パターンをルール登録し、同様の取引発生時に自動検知する仕組み

Scoring

AIスコアリングによる不正検知

- 高精度なAIスコアリングによる不正検知
- PKSHA Technology社と協業し、カード会社間の不正手口データを共有する「FARIS共同スコアリングサービス」を6月にリリース予定（3社内定）

※ AIスコアリング判定：カード取引をAIで自動学習し、各取引の不審度合いを自動でスコア化。未知の不正手口を防止

Fraud Sharing

イシュー間の不正情報共有

- イシューデータの集約によるCPP（情報流出の疑いのある加盟店）抽出サービスを開発中（2023年6月完成予定）
- イシュー間のルール共有による業界横断のルール精度向上の検討

Alliance Resonance

業界横断の共創共鳴

- イシュー、アクワイアラ、ブランド等の決済プレイヤー間の不正情報共有による不正検知力向上
- JCBの配送停止システムと連動し、不正検知から配送停止まで、不正共鳴連動を強化（2024年開始予定）

IFINDS



プラットフォーム

※ 出典：『クレジットカード不正利用被害額の発生状況』（日本クレジット協会）

「IGATES」の進化

決済ネットワーク接続、スイッチングサービスの「IGATES」の需要が増加。決済業界の変革とともに幅広い顧客層への拡大と共同利用型のプラットフォームへも進化。

【IGATESの変遷】



「NET+1」の決済ネットワーク接続機能やスイッチング機能を継承した、クラウド型のゲートウェイサービス

ネットワーク接続先の拡大
機能強化

共同利用型プラットフォームの開発

決済領域（ドメイン）の拡大

決済業界のDX本格化に伴い、システムのモダナイゼーション（新しい技術への対応）需要が拡大。新規領域の開拓と、上流工程からお客様と共創し新たなプロダクト開発を目指す。

決済領域拡大

既存領域

- ・ FEP
- ・ カード不正利用検知
- ・ アクワイアリング

オンプレミス
開発

NET+1

ACEplus

クラウド
サービス

IOASIS™

IGATES

IFINDS

主な拡大領域

- ・ アクワイアリング
- ・ 決済データ利活用
- ・ カード会員向け
新規サービス
- ・ イシュー業務運用
- ・ システム運用 等

システムの
モダナイゼーション化

プロダクト開発フロー

1
顧客との共創
による提案



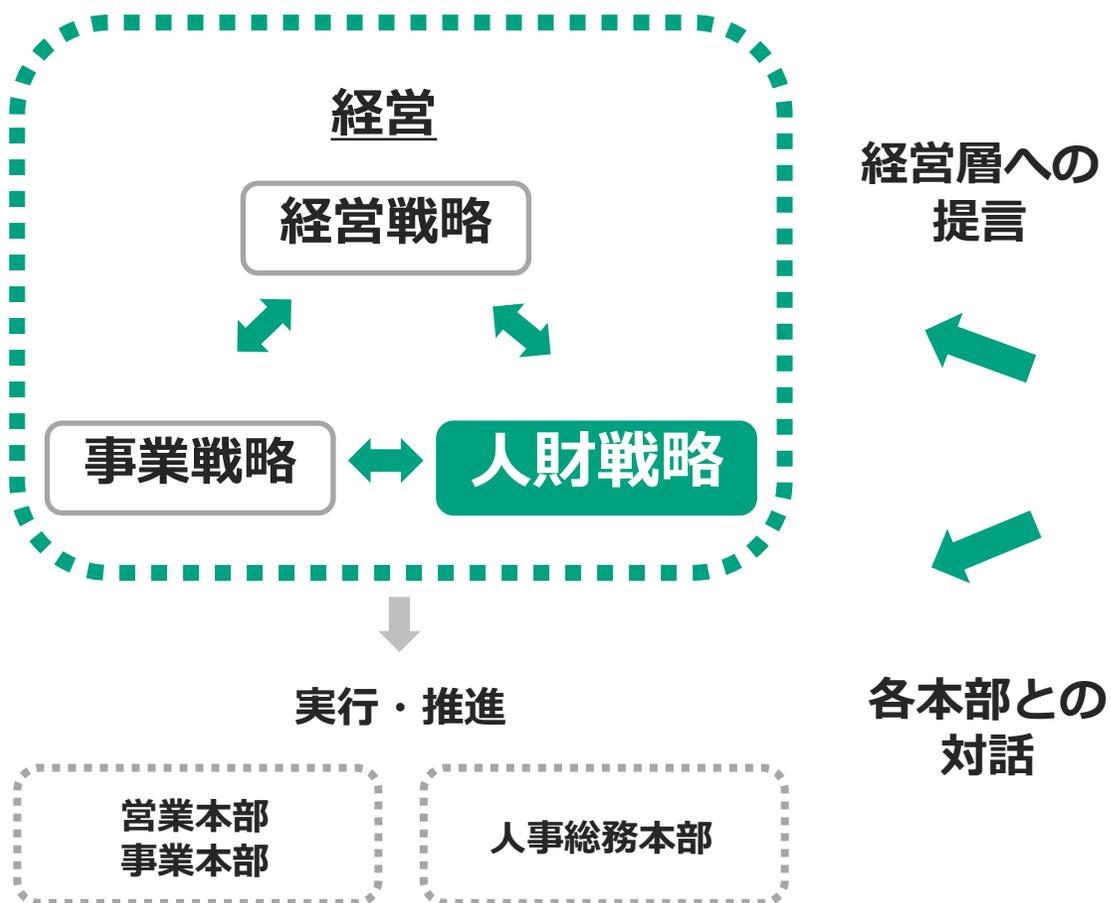
2
要件を顧客独自機能
と共通機能に分離し
設計・開発

3
共通機能を
製品および
クラウドサービス
として水平展開

上流工程から
顧客と共創し
開発

人的資本経営推進室の新設

事業部門の観点から人財と組織を検討する人的資本経営推進室を新設。事業戦略にリンクした人財戦略の検討や、事業拡大に向けた組織構造や文化醸成・浸透について検討を開始。



人的資本経営推進室

組織デザイン

事業戦略に適した組織の部門・チーム設計や体制の構築、組織構造の設計
(組織デザイン、業務プロセス設計)

キャリアデザイン

事業戦略に必要な人財の定義と計画の設計、育成、タレントマネジメントの設計
(研修設計、タレントマネジメント設計)

文化デザイン

理念やビジョンに基づき、組織に必要な文化や社員の満足度を含む関係性の設計
(理念浸透、エンゲージメント)

マテリアリティの特定

当社が事業活動を通じて取り組むべき重要課題として、4つのマテリアリティと関連する7つの重要テーマを特定。マテリアリティの具体的な取り組みや進捗は、今後段階的にWEBで開示予定。

事業の信頼性を高め、持続可能な社会に貢献する

マテリアリティ	重要テーマ	SDGsとの関係
環境にやさしい 持続可能な未来社会を創る	一人ひとりの環境意識と行動による地球環境との共生	 
自分らしく輝ける 未来社会を創る	多様な人財がそれぞれの強みを発揮できる環境作りとウェルビーイングの向上	  
イノベーションを通じ、 安全で豊かな未来社会を創る	挑戦・成長・自律する人財と組織を育てる	 
	24時間365日止まらない キャッシュレス社会を支える品質マネジメントの強化	 
社会からの信頼を高める リスク管理とガバナンス	情報セキュリティ強化	
	BCP(事業継続計画)強化	 
	コンプライアンス(法令と行動規範の遵守)強化	 

「健康経営優良法人2023 ホワイト500」に初認定

当社の最も重要な経営資源である人的資本の充実に向けて健康経営を推進。
「健康経営優良法人2023」の上位500法人を顕彰する「ホワイト500」に初認定。

健康経営の活動目的

安心安全が求められる当社事業において、顧客事業の信頼性と当社事業の信頼性を共に高め、持続可能な社会に貢献していくため、『社員一人ひとりの「well-being」※と当社の持続的な成長』の実現を目指す。

※身体的、精神的、そして社会的に完全に良好で全てが満たされている状態

健康経営の歩み

- ・ 2021年5月 「健康経営宣言」を策定
- ・ 2022年3月 「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に初認定
- ・ 2022年7月 「健康経営推進課」を新設
- ・ 2023年3月 「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」に2年連続認定
「ホワイト500」に初認定



引き続き、従業員が心身ともに健康であり続けるための取組みを推進していきます。

2023年6月期 3Q 業績と成果

2023年6月期 3Q 主な取組み

2023年6月期 業績予想

参考資料

2023年6月期 業績予想進捗

単位：百万円

	22年6月期実績			23年6月期予想			対前期比 (通期)
	上期	下期	通期	上期実績 ※①	下期計画 (②-①)	通期計画 ※②	
売上高	4,887	6,606	11,493	6,789	6,711	13,500	+17.5%
決済・金融	3,915	5,313	9,229	5,393	4,757	10,150	+10.0%
クラウドサービス	493	680	1,173	881	1,119	2,000	+70.5%
セキュリティ	478	612	1,090	514	836	1,350	+23.9%
営業利益 (率)	478 (9.8%)	1,041 (15.8%)	1,519 (13.2%)	803 (11.8%)	997 (14.9%)	1,800 (13.3%)	+18.5%
経常利益 (率)	499 (10.2%)	1,056 (16.0%)	1,556 (13.5%)	824 (12.1%)	1,016 (15.1%)	1,840 (13.6%)	+18.3%
当期純利益 (率)	337 (6.9%)	717 (10.9%)	1,055 (9.2%)	558 (8.2%)	722 (10.8%)	1,280 (9.5%)	+21.3%

* 前期から製品カテゴリの登録を一部見直し、新たな製品カテゴリの数値を開示しています

2023年6月期 業績予想進捗

単位：百万円

	22年6月期実績			23年6月期予想			対前同比 (下期)
	上期	下期	通期	上期実績 ※①	下期計画 (②-①)	通期計画 ※②	
売上高	4,887	6,606	11,493	6,789	6,711	13,500	+1.6%
決済・金融	3,915	5,313	9,229	5,393	4,757	10,150	△10.5%
システム開発	2,369	2,720	5,089	2,840	2,970	5,810	+9.2%
保守	725	772	1,497	816	824	1,640	+6.7%
自社製品・サービス	377	190	567	218	182	400	△4.2%
他社製品 (ハードウェア等)	442	1,631	2,073	1,517	783	2,300	△52.0%
クラウドサービス	493	680	1,173	881	1,119	2,000	+64.6%
セキュリティ	478	612	1,090	514	836	1,350	+36.6%
営業利益 (率)	478 (9.8%)	1,041 (15.8%)	1,519 (13.2%)	803 (11.8%)	997 (14.9%)	1,800 (13.3%)	△4.2%

* 前期から製品カテゴリの登録を一部見直し、新たな製品カテゴリの数値を開示しています

インテリジェントウェイブは
ビジネスリライアビリティを実現し
持続可能な社会に貢献します

2023年6月期 3Q 業績と成果

2023年6月期 3Q 主な取組み

2023年6月期 業績予想

参考資料

2023年6月期 3Q 製造原価明細

単位：千円

	22年6月期				23年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
材 料 費	7,194	8,162	11,264	10,943	21,857	6,582	13,961	
労 務 費	718,848	734,397	714,332	724,102	731,531	737,858	696,398	
経 費	431,898	413,397	403,356	501,360	486,571	517,615	512,983	
外 注 加 工 費	603,162	668,363	757,872	831,229	892,098	911,802	929,561	
当 期 総 製 造 用 費	1,761,105	1,824,322	1,886,826	2,067,636	2,132,058	2,173,859	2,152,905	
期 首 仕 掛 品 高	209,668	283,587	279,908	324,040	257,338	317,327	262,103	
期 末 仕 掛 品 高	283,587	279,908	324,040	257,338	317,327	262,103	276,529	
他 勘 定 振 替 高	247,200	344,251	396,910	376,174	337,209	382,237	380,374	
当 期 製 品 製 造 原 価	1,439,985	1,483,749	1,445,783	1,758,164	1,734,864	1,846,841	1,758,103	

2023年6月期 3Q 販売費及び一般管理費

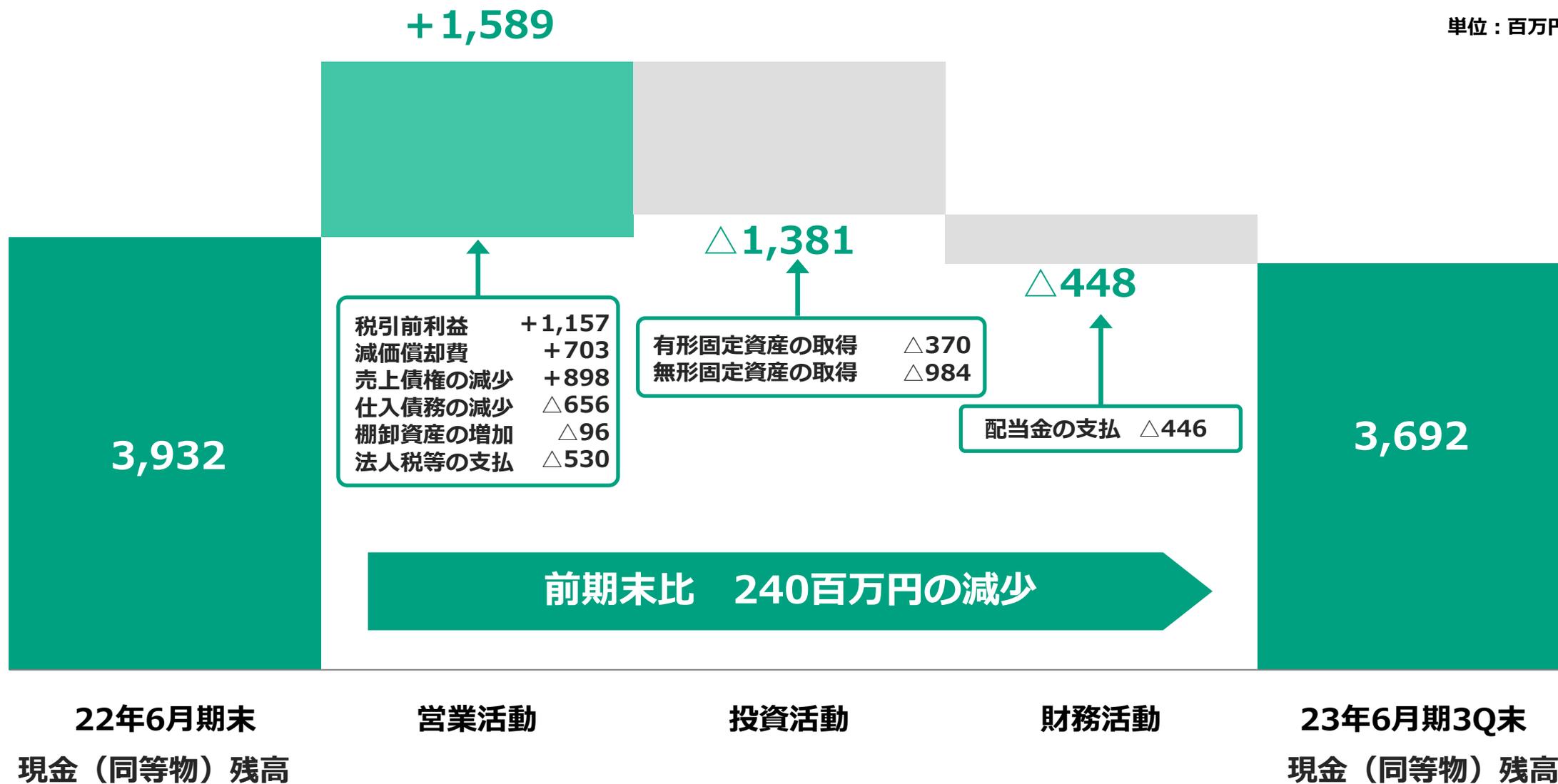
単位：千円

	22年6月期				23年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
人件費	290,810	310,527	335,648	361,087	384,909	388,481	372,704	
採用教育費	10,332	13,989	24,046	24,878	14,951	22,121	18,514	
地代家賃	18,793	18,328	16,822	17,320	24,509	25,362	24,550	
広告宣伝費	12,691	11,432	12,179	9,110	9,994	13,631	20,482	
研究開発費	9,301	5,513	1,855	0	1,319	6,972	11,463	
減価償却費	9,570	9,705	10,193	11,260	9,125	10,246	10,045	

	22年6月期 3Q累計	23年6月期 3Q累計	増減	単位：百万円
販管費	1,569	1,984	+415	
		人件費	+209	
		採用教育費	+7	
		広告宣伝費	+7	
		研究開発費	+3	
		その他	+189	

2023年6月期 3Q キャッシュ・フロー

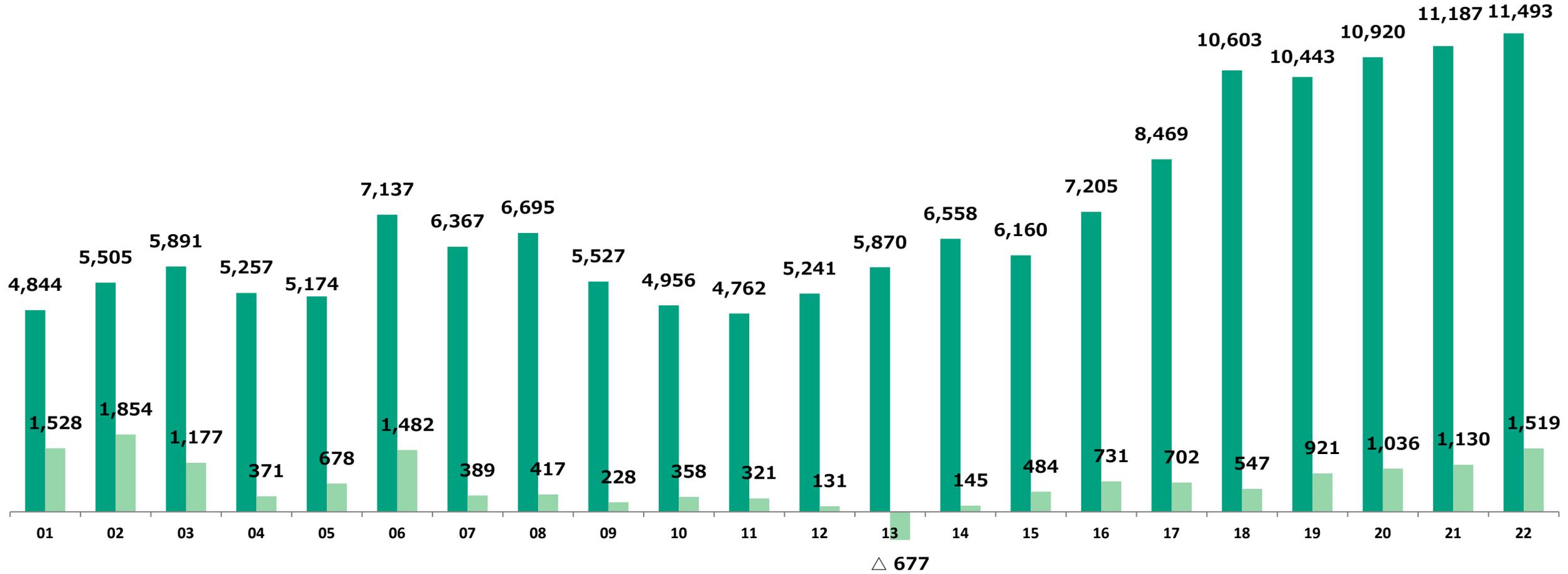
単位：百万円



長期業績推移

■ …売上高 ■ …営業利益

単位：百万円



* 2015年6月期まで連結業績の数値を掲載

参考) 2022年6月期 製品カテゴリ別売上高

2023年6月期基準による前年度実績

単位：百万円

	22年6月期			
	1Q	上期	3Q累計	通期
売上高	2,251	4,887	7,834	11,493
 決済・金融	1,787	3,915	6,284	9,229
システム開発	1,082	2,369	3,642	5,089
保守	358	725	1,107	1,497
自社製品・サービス	186	377	482	567
他社製品（ハードウェア等）	160	442	1,050	2,073
クラウドサービス	243	493	793	1,173
セキュリティ	221	478	756	1,090

参考) 主なクラウドサービスの概要

IOASIS™ (アイオアシス)

- ・加盟店契約 (アクワイアリング) 業務に必要なすべての機能を提供するASP型サービス
- ・24時間365日の運用を提供
- ・主な導入企業: 地銀、ネット銀行、中小カード会社、大手事業会社 (通信、小売など)

IPRETS (アイプレッツ)

- ・決済におけるポイント管理システム
- ・ポイント付与、利用、キャンペーン等に対応したASP型サービス

IGATES (アイゲイツ)

- ・国内外の各種決済ネットワークの24時間365日接続システムを提供
- ・国内で高いシェアをもつ当社製品「NET+1」の機能を継承したASP型サービス
- ・主な導入企業: 大手カード会社、中小カード会社、フィンテックベンチャー (スマートバンクほか)

IFINDS (アイファインズ)

- ・クレジット決済不正検知システム
- ・国内で高いシェアをもつ当社製品「ACEPlus」の機能を継承したASP型サービス



(ファリス)

- ・ACEPlus、IFINDSに機能追加
- ・AIを駆使した高度なアルゴリズムを搭載

ルール判定

あらかじめ把握している不正パターンをルール登録同様の取引発生時に自動検知

AIスコアリング判定

過去情報を基に取引の不審度合いを自動でスコア化未知の不正手口を防止

設立 1984年12月27日
所在地 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
従業員数 449名
親会社 大日本印刷株式会社 (50.71%*)
資本金 843,750千円
発行済株式数 26,340,000株 **株主数** 9,525名

(2022年12月末現在)

株式数比率		株主数比率	
個人・その他	35.68%	個人・その他	98.00%
金融機関	6.37%	金融機関	0.10%
国内法人	51.08%	国内法人	0.44%
外国法人等	4.28%	外国法人等	1.11%
証券会社	2.36%	証券会社	0.33%
自己名義株式	0.23%	自己名義株式	0.01%

* 自己株式数を除く発行済み株式数に対する割合



本資料は、当社の会社説明・事業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがありますので、ご注意ください。

株式会社インテリジェント ウェーブ
経営企画室 E-mail: ir_info@iwi.co.jp